

2025年度 総合型選抜（11月募集）課題型（プレゼンテーション）

建築・環境学部 建築・環境学科

1. プレゼンテーション課題

社会における問題や課題には様々な専門分野からのアプローチが可能です。ここでは、あなたのもつ知識や経験、関心等をもとに、以下の(1)～(3)の中から一つを選び、都市・建築・住まい・環境の視点から、その課題に取り組んでください。課題に取り組むにあたっては、幅広く適切な情報収集、それらをもとにした記述の客観性と正確さに加えて、独創的で意欲ある提案を期待します。

- (1) 具体的な敷地を一つ設定し、あなたが家族とともに住む「理想の家」を、図面やスケッチ等、あなたが得意とする表現方法で提案してください。ただし手書きであることが条件です。その家で行われる暮らしを想像し、できるだけ数多くの場面を描くことが理想的です。図面の場合には縮尺を記してください。
- (2) あなたが卒業した、またはあなたの近隣の小学校の建物を将来まで長く使い続けるために、どのような方法が考えられるでしょうか。具体的なアイデアを提案してください。
- (3) 現在のあなたの住まいにおける問題点を指摘し、将来、より健康で快適な暮らしを実現するために必要な、建築的な解決方法を提案してください。

2. 実施要領および諸注意

【当日の内容（合計：20分）】

- (1) プレゼンテーション（10分） 課題発表：5分、口頭試問：5分程度
- (2) 面接（10分） 志望動機、自己アピールなど：5分、口頭試問：5分程度

※試験当日、プレゼンテーションと面接は連続して行われます。

【プレゼンテーションの方式】

事前に提出した A3 サイズの課題の作成物を黒板に掲示して、その前でプレゼンテーションを行っていただきます。プロジェクターなどの機器を使うことはできません。

【諸注意】

- ・参考にした文献、Web サイト等は、課題の作成物に明記してください。
- ・課題の作成物は、図表や写真などを用いてわかりやすく、各自が工夫して表現してください。課題文中に指定のない場合、課題の作成物の作成方法（手書き・PC等）は自由です。
- ・提出前にコピーをとり、手元に保管してください。課題の作成物の裏面には、全てに氏名を記載してください。
- ・提出した課題の作成物は、返却いたしません。

3. 評価の視点

課題の作成物及び当日のプレゼンテーションの内容を総合的に評価します。

【出願時に提出するもの】

| | |
|----------|---|
| 提出物の有無 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 (課題の作成物: プレゼンテーションシート) <input type="checkbox"/> 無 |
| 指定書式の有無 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 (A3 用紙 3 枚以内) <input type="checkbox"/> 無 |
| 提出物の作成方法 | <input type="checkbox"/> ワードソフトのみ <input type="checkbox"/> 手書きのみ <input checked="" type="checkbox"/> どちらでも可 |
| 提出方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 出願時 (1 部) 用紙サイズ: A3 部数: 1 |

【試験当日に持参するもの】

(要否欄: 必: 必ず持参するもの ○: 持参して使用が可能なもの ✕: 使用が不可なもの —: 該当なし)

| 内容 | 要否 | 詳細・備考 |
|------------|----|---|
| 課題の作成物 | 必 | (事前に提出した A3 サイズの課題の作成物の縮小コピー) 試験官用: 3 部 用紙サイズ: A4 |
| USB メモリの持参 | — | |

【その他】

| | |
|---|--------------------|
| パワーポイント発表者ツールの使用可否 (発表でパワーポイントを使用する場合のみ) | 該当なし |
| その他 大学側が準備するもの | 課題の作成物を掲示するための黒板 等 |

※大学で用意する PC の OS は Windows10、ソフトは office2019 が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更はしないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。